

「なんでもがんばる 東綾瀬」

～自らの伸びや高まりを実感できる学校～

足立区立東綾瀬小学校

校長 木村浩昌

校長の木村浩昌と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

これまで東綾瀬小学校が積み上げてきた良き伝統と、校風を受け継ぎながら、子供の笑顔あふれる東綾瀬小学校を築いてまいります。保護者、地域の皆様、本年度も変わらぬご支援よろしくお願ひいたします。

昭和51(1976)年4月、東綾瀬小学校は、綾瀬小学校、北三谷小学校、東湊江小学校を母体として、足立区70番目の小学校として開校しました。開校当時の児童数は740名、学級数は19でした。学校周囲の様子は変わりましたが、保護者の皆様や地域の皆様、同窓生の皆様に脈々と流れ続ける、東綾瀬小学校を「愛する心」は、現在まで確実に受け継がれています。その「愛する心」に支えられ、東綾瀬小学校と子供たちは育てられてきました。

その後、現在では校舎の増築、校庭の人工芝化も無事終了し、すっかりリニューアルして、子供たちが学ぶにふさわしい環境も整いました。引き続き、校歌の一節「なんでもがんばる 東綾瀬」のとおり、子供たちと教職員が一体となり、様々なことに全力で取り組んでまいります。

どうぞよろしくお願ひいたします。

学校経営方針

＝めざす学校像＝

なんでもがんばる東綾瀬
～自らの伸びや高まりを実感できる学校～

＝東綾瀬小に響く6つの音(ね)＝

Head＝確かな学力→基礎的な知識・技能をしっかりと身に付けさせ、活用する力を高める。

Heart＝豊かな人間性→他人を思いやる気持ちを大切に豊かな人間関係を築く。

Health＝健康・体力→たくましく生きるための基礎となる健康や体力を養う。

Commonsense＝常識力→誰もが当たり前に行うべき社会的常識・倫理をきちんと守らせる。

Courtesy＝礼儀正しさ→あいさつは心の窓。あいさつを通して人間性を磨き、高める。

Communication＝→友達、先生、家庭、地域の皆様との心と心のつながり、共生を実現する。

以上を「東綾瀬小3H3C」と名付け、今年度1年間、様々な教育活動を通じて実践し、目指す学校像に迫りたいと考えております。

どうぞよろしくお願ひいたします。